

日時: **7月20日(土)**

6:00pm~8:30pm

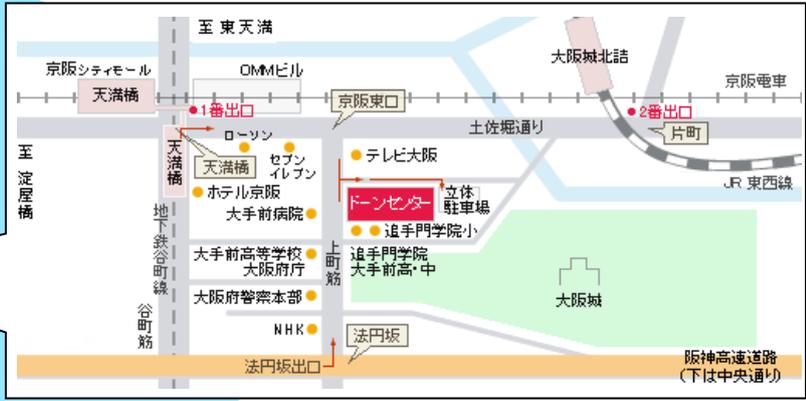
場所: **ドーンセンター**

(大阪府立男女共同参画・青少年センター)

5F セミナー室2

大阪府中央区大手前1-3-49

・京阪「天満橋」駅または地下鉄谷町線「天満橋」駅下車



参加費: **500円** (ヒューライツ大阪または反差別国際運動日本委員会の会員は無料)

人種差別撤廃条約の実施、

「レイシズム、あかん。」
第2弾

関西から声をあげよう

日本は人種差別撤廃条約を含む7の主要な国連人権条約を批准しました。条約に加入すれば、各条約委員会による定期審査を受けます。先にメディア各紙で報じられた「慰安婦」問題に関する暴言に対する国連の懸念と勧告は、社会権規約と拷問等禁止条約の日本審査から出てきました。条約の批准は“国内でそれを実施します”という政府の誓いを表します。1995年、日本は人種差別撤廃条約に加入し、在日コリアン、部落、アイヌ民族、琉球・沖縄、移住者などに対する偏見、差別、排除を撤廃することを誓いましたが、現状はその実施からまだほど遠いことを示しています。私たち市民社会から声をあげ、政府に実施を迫りましょう！

☆報告

「人種差別撤廃に
とくくむ世界の国々・
とくくまない日本
—法律からみる」

師岡 康子 さん

(大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター
客員研究員・外国人権法連絡会)

☆自由討論

「使える、使おう、
国連人権条約」

☆「日本の人種差別の現状を知ろう」

- *国連は認めた
朝鮮高校無償化除外は条約違反
- *世界は認めない
レイシストたちの歴史歪曲と女性差別
- *ヘイトスピーチを許さない

主催:人種差別撤廃 NGO ネットワーク (ERDネット)
反差別国際運動日本委員会 (IMADR-JC)
共催:アジア・太平洋人権情報センター (ヒューライツ大阪)
連絡先:反差別国際運動 (IMADR) 大阪デスク Tel06-6581-8848